

CP360

CheckPoint 360°™

ユーザーガイド

Profiles  International
imagine great people®

はじめに

CheckPoint 360™は、主に組織のマネジャーやリーダーの効果を評価するツールとして開発されたサーベイです。このツールでは、部下、同僚、上司、その他の評価者からのフィードバックを統合することによって、複数の視点でより高い客観性を実現しています。

CheckPoint 360は、8つの普遍的マネジメントコンピテンシーとそれを細分化した18の主要なスキルセットに対し、マネジャー本人のパフォーマンスがどう評価されているかに着目します。CheckPoint サーベイが開発された初期の頃は、レポートを受け取るのはマネジャー本人のみでした。しかし、現在のビジネス環境では、上司と本人の間の意味のある前向きな対話が組織の成功のためには欠かせないことが判明しており、レポートは本人と上司の両者が受け取ることが望ましいとされています。

このユーザーガイドは CheckPoint 360の概要を紹介し、それをあなたの組織で有効に活用する方法を説明します。8つの普遍的マネジメントコンピテンシーそれぞれの詳細な説明は、『CheckPoint クイック参照ガイド』に示されています。CheckPoint 360のレポートは、マネジメントトレーニングや能力開発の際に役立つよう設計されています。また、これらのレポートは、従業員生産性、士気、満足度、および離職率といったマネジメント上の諸問題を洗い出すためにも有効です。

CheckPoint 360の利用に際しては、プロファイルズ社パートナーがサポート致しますので、ご連絡ください。

CheckPoint 360™を理解し、活用する

CheckPoint 360は、卓越したリーダーシップチームを築くために、共に働く人からの情報を収集し、得た情報を対象者本人と、属する組織のマネジャーに提供するために開発されました。

Profiles International 商品ラインの一つとして、CheckPoint 360™はリーダーのパフォーマンスを最大化するために設計されたものです。対象者と最も緊密に働く人々から提供された評価に基づいて出力されるレポートは、効果性の高いマネジャーやリーダーの育成、および最適なトレーニングを設計するために使用されています。また、マネジャーが自らの開発領域を認識し、優先順位設定を支援することも、このレポートの目的の一つです。

上司の評価と本人の自己評価はレポート上に示されますが、その他の人たちからの回答は、守秘義務が保持されており、同じ属性の評価者（例えば「同僚」など）の評価は統合され、誰がどの評価を行ったか分からない形で提供されます。トレーニングに役立つ情報が得られるよう正直に回答してもらうためにも、回答者の匿名性は CheckPoint 360™の成功には不可欠です。

CheckPoint 360™について

この CheckPoint 360™は、本人（マネジャー）の自己評価、最大3名の上司からの評価、および本人の職場における行動を観察する機会のある1~3つの「評価者グループ」からの評価を測定します。「評価者グループ」の人数は、それぞれ2~12名までです。このシステムの初期設定では、「同僚」「部下」「その他」のグループを用意しています。組織の必要に応じて、これらの「評価者グループ」の名前を適宜設定することもできます。秘密性や匿名性を維持することが重要なので、それぞれの「評価者グループ」には最低2名（上司は1名でも可）を選ばなければなりません。回答者が多く選ばればそれだけ匿名性も高まります。

このサーベイでは70のリーダーシップ行動が示されます。これらの70の行動は18のスキルセットに分類され、さらに8つの普遍的マネジメントコンピテンシーへと集約されます。それぞれの評価者は、各項目について対象のマネジャーを観察した経験に基づき評価します。

70 の各サーベイ項目では、選択肢が 6 つ提示され、評価者はその中から選択します。これらの選択肢は、評価者がマネジャーの行動を観察して感じた頻度を示しています。6 番目の選択肢である「この行動を見る機会がない」は、リストアップされた行動を評価者が観察あるいは評価する機会がなく、意味のある回答を出せない場合に選択します。

回答の 6 つの選択肢：

回答	説明	頻度
1	ほとんどない	0 - 10%
2	まれにある	11 - 39%
3	ときどきある	40 - 60%
4	よくある	61 - 89%
5	ほとんどいつも	90 - 100%
N	この行動を見る機会がない	

さらに、本人とその上司には、サーベイ対象者である「本人」の職務にとって最も重要なスキルセットを、18 のスキルセットの中から「6 つ」選択することが求められます。選択されたスキルを「重要スキルセット」として識別し、本人と上司の選択を比較して、その一致度を示すことができます。

サーベイの設定

CheckPoint 360™は、Profiles International 社のサーベイセンター（PSC）を使用してオンラインで管理されます。

新しいサーベイを作成する場合、次の各項目の設定が必要です。

- 本人-サーベイの対象者となるマネジャー
- 上司 - 1名から3名
- コメントのオプション - 8つの普遍的マネジメントコンピテンシーのそれぞれについてのコメントです。「コメントあり」に設定した場合、回答者は 1,000 字までのコメントを記入できます。
- サーベイの期限 - この期限は、回答者への最初の通知、さらに催促の通知を送る際に使用されます。サーベイが失効する日ではありません。あなたが「サーベイの終了」を入力しない限り、サーベイは終了しません。
- 回答者 - 回答者グループとして、最大 3 つのグループを任意で設定できます。各グループは最大 12 名です。それぞれ適切な回答者グループに、回答者を分類します。
(グループの例：「同僚」「部下」「その他」)

サーベイは、上記の設定の後に、すぐに「有効化」し開始することも、後日改めて「有効化」することもできます。サーベイが「有効化」されると、すぐにそれぞれの回答者に対して、サーベイへのリンクと個別のエントリーキーを知らせるメールが送信されます。

CheckPoint 360°™の管理

あなたの組織において 360 度サーベイの経験がない場合や、経験があっても好ましくない結果であった場合は、参加者と面談を行ってサーベイを行う理由、時期、方法を説明してください。そして、誠実、正直、率直に回答するよう案内します。また、「同僚」「部下」「その他」のグループ回答者の回答は、匿名性が守られることを伝えてください。

回答者が、メールを受け取った後、サーベイセンター (PSC) に入る際には、自身のパスワードを設定することになります。このパスワードは、その後、回答者が回答を中断し、回

答画面に戻る際にも入力を求められますので、パスワード情報を記録し安全な場所に保管することを薦めています。

レポートの活用

CheckPoint 360°レポートは、あなたの組織のリーダーに関する豊富な情報を提供します。各レポートは、ビジネスの現場で使用される分かりやすい言葉で明確に書かれているため、難しい解釈の必要はなく、グラフと文章で書かれた結果を読み手は簡単に理解できます。このレポートおよびその他プロファイルズ社評価ツールに関するご質問は、御社担当のプロファイルズ社パートナーまでご連絡ください。

CheckPoint 360°システムは、5つのレポートを提供します。各レポートの簡単な説明を下記に示します。

- 1. 個人フィードバックレポート** - 本人（マネジャー）向けレポートです。70 の設問項目の行動、18 のスキルセット、8 つのマネジメントコンピテンシーにおける本人の強みについて、全体像を提供します。各項目について全回答者からの評価点を示す一方、本人とその上司の一致度も示されます。本人のパフォーマンスが客観的にどう見えているかを知る手掛かりとなります。18 のスキルセットのうち 3 つのスキルセットは、「フォーカスエリア」として選ばれます。全観察者の評価点で一番低いスキルセットは常にこの「フォーカスエリア」に含まれ、他の 2 つは、重要スキルセットとして本人や上司から選択されたスキルセットになります。このレポートの後半部分は、「個人能力開発ガイド」です。3 つの「フォーカスエリア」に関する強みや開発領域が記載されています。
- 2. マネジメントレポート** - 個別フィードバックレポートと同じ情報の上司向けレポートです。レポート後半の「コーチング&マネジメント上のポイント」セクションの一部は、上司用

の情報となっています。また、「個人能力開発ガイド」では、対象者である「本人」と一緒に取り組むためのガイダンスも提供し、個人フィードバックレポートの活用をサポートします。

3. **比較レポート** - 本レポートは、2回の異なるサーベイ（過去と現在）の個別フィードバックレポートを、個別フィードバックレポートと同じ情報分類で統合し比較しています。2回のサーベイを比較することにより、どこが改善されたかが分かります。最新のサーベイから作成された「個人能力開発ガイド」とコメント（コメントありの場合）が掲載されます。
4. **マネジメント比較レポート** - 比較レポートの上司向けレポートです。本レポートの後半部分は、最新のサーベイから出力されます。
5. **エグゼクティブ概観** - 本レポートは、経営幹部向けです。複数（3つ以上の）のサーベイをまとめています。リーダーシップアライメント、組織開発サマリー[コンピテンシー]、および組織開発サマリー[スキルセット]の3つの部分で構成されています。